

第 89 回 草津市障害児(者)自立支援協議会 定例会議 (令和 5 年度)

日時:令和5年 9 月 21 日(木) 午前 9:30~11:30

場所:草津市役所8階 大会議室

開会

1. 前回(7月20日:定例会議)のアンケート …… 資料①

2. 活動報告

①基幹相談支援センター…… 資料②

②相談支援部会 …… 資料③

③子ども支援部会…… 資料④

・医療的ケアの会議

・放課後等デイサービス連絡会

3. 湖南圏域サービス調整会議の報告……資料⑤

4. 新規事業所・構成団体や機関の活動…7事業所 …… 資料⑥

5. トピックス

意見交換会「令和 5 年度 「第 3 次草津市障害者計画」「第 7 期草津市障害福祉計画」「第 3 期草津市障害児福祉計画」見直しに係る自立支援協議会からの地域ニーズの集約について」
(領域別にグループで座る)

(1) 草津市障害福祉課から福祉計画等の概要について説明 ……資料⑦

(2) 頂いた地域ニーズの説明と自立支援協議会としての提言書(案)のまとめ …… 資料⑧

(3) 意見交換(グループにて)

・各自に関連する分野の提言内容の検討

・全体についての検討

・追加の意見等

各グループの発表(全グループの発表を目標)

6. 課題別懇談会の開催の案内と関心のある方の募集 …… 資料⑨

(今後の開催案内)

令和 5 年度 今後の草津市障害児(者)自立支援協議会の日程

① 令和 5 年 11 月 20 日(月) 9:30~11:30 (定例会議) 草津市役所 8 階 大会議室

② 令和 6 年 1 月 18 日(木) 9:30~11:30 (研修会) 草津市役所 8 階 大会議室

③ 令和 6 年 3 月 21 日(木) 9:30~11:30 (定例会議) 草津市役所 8 階 大会議室

令和5年度基幹相談支援センター活動報告（7月～9月）

基本事業 について	(1) 総合的・専門的な相談の実施 (2) 地域相談支援体制の強化の取り組みに関する (3) 自立支援協議会の運営管理に関すること (4) 社会資源活用資源医関すること (5) 権利擁護・虐待防止に関すること (6) 地域移行・地域定着の促進の取り組みに関すること (7) 地域生活支援拠点に関すること	
重点事業等に すること	○指定特定相談支援事業所への巡回を実施(済) ・7月実施：10事業所 ・8月実施：4事業所（15か所） ○草津市虐待関係会議への参加：1回（4事例） ○第3次草津市障害者計画・第7期草津市障害福祉計画・第3期草津市障害児福祉計画 策定に係る自立支援協議会（部会、懇談会等）の意見取りまとめ → 9月21日定例会で報告の上、草津市へ提出予定 ○新規計画相談導入に関する受任調整 ・7月～8月分 相談依頼 19件（内、6件計画相談事業所へ移行） ＊4月～8月 トータル48件（内、21件を計画相談事業所へ移行） ○計画相談の業務支援（1事業所）・障害児の計画相談詩行所への研修（2事業所）	
関係会議開催・参加状況(主要なもの)		
7	6	湖南圏域相談支援初任者研修インターバル実習期間フォロー研修①(草津保健所)
7	20	草津市障害児（者）自立支援協議会（草津市役所8階）
7	24	令和5年度第1回 滋賀県行動障害ネットワーク 全体会(リモート)
7	25	令和5年度第2回 湖南圏域地域生活支援拠点等整備プロジェクト（野洲市人権C）
7	26	令和5年度第1回 医療的ケア児等支援推進協議会(市役所)
7	26	相談支援部会（センター）
7	31	基幹と市の定例打合せ（センター）
8	8	第3回草津市障害児（者）自立支援協議会運営会議（センター）
8	18	令和5年度湖南障害児・者サービス調整会議運営委員会（草津保健所）
8	23	相談支援部会（センター）
8	24	湖南圏域行動障害ネット実践報告（リモート）
8	28	令和5年度第2回 滋賀県障害者自立支援協議会自立支援協議会 地域自立支援協議会・基幹相談支援センターネットワーク会議(長浜)
8	30	湖南圏域相談支援初任者研修インターバル実習期間フォロー研修②(草津保健所)
9	6	基幹と市の定例打合せ（センター）
9	20	湖南圏域の相談支援ネット（センター）
9	21	草津市障害児（者）自立支援協議会定例会議（草津市役所）

（令和5年度の相談支援事業所の巡回訪問を終えて）

相談支援事業所は障害児の事業所が2か所新規開設をした。発達支援センターからの移行及び、現在セルフプランの人の計画相談への利用拡大はゆっくり進んでいる。者の相談支援事業所は1事業所が新規に稼働開始したが、基幹が並走しながら徐々に相談を進めている。巡回訪問を契機に指定特定相談事業所だけでは対応しきれない等の事例について、委託や基幹の並走支援の開始に至った。

草津市自立支援協議会 部会・プロジェクト活動報告

部会・PJ名		相談支援部会	報告者	中原・事務局
部会長		中原(わかたけ)		
副部会長		熊越(ほっとココ)		
参加機関		風、歩歩、大地、わかたけ、ディフェンス、クロスロード(辻義塾)、おひさまハウス、アザレア、はたらこっと、ぽアソ、栄寛、レモネード草津、風彩、草津市発達支援センター、ほっとココ、草津市障害福祉課、基幹相談支援センター		
事務局		草津市基幹相談支援センター(白波瀬・寺嶋)		
活動報告				
今年度のねらい		<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の思いに沿った質の高いサービス等利用計画等の作成を目指し、研鑽する ●他機関との連携や相互協力が活発に行えるよう情報共有 ●地域課題の共有と検討 		
回数	開催日時	概 要		参加数
第2回	令和5年 7月26日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】各相談支援事業所の現状の共有 他</p> <p>【会場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談支援事業所の現状の報告 ○相談支援事業所の巡回訪問の途中経過の報告 ○令和5年度改正予定の第3次草津市障害者計画、第7期草津市障害福祉計画、第3期草津市障害児福祉計画の策定に向けた相談支援部会からの地域ニーズの集約についての共有 ○計画相談の各相談支援事業所の受任状況(4月～7月末) 全数41名中 計画相談15名(ほっとココ9名、ほっとココ以外6名(障害児除く)) セルフ1名、調整中12名、基幹伴走7名、一般相談4名、その他2名 <p>(意見交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市障害福祉計画等の見直しに係る地域ニーズについて ・前回の計画策定は6年前。例えば、相談支援事業所の設置の目標値が15事業所。現在事業所の指定は15になったが、相談員は専任ではなく他業務との兼務で、相談件数を十分受け止め切れていない状況であり、これをもって目標が達成しているとはいいがたい。数値だけの達成ではなく、内容や背景を目標数字とともに評価しなければいけない。 ・精神障害者の相談の増加、行動障害の方への支援、拠点整備、外出支援や、障害児の方では、発達支援センターの人材の定着、機能の充実、医療的ケア児の通学保障、障害児の居宅サービスの利用の制限などが出た。 		<p>○機関数: 17事業所</p> <p>○欠席: 5事業所</p> <p>○参加数: 14名</p>
備考		<ul style="list-style-type: none"> ① 重心の通所施設ピアーズの利用者の把握。大津と草津が共同で設置。利用割合の調整。 ② びわこ野洲・草津の入所希望者の調整:利用希望者の把握。 ③ 蛍の里の入所の希望者の把握 :希望者の把握と声かけ <p>●地域ニーズの意見のまとめを8月末までに事務局まで提出</p>		

草津市自立支援協議会 部会・プロジェクト活動報告

部会・PJ名		相談支援部会	報告者	中原・事務局
部会長		中原(わかたけ)		
副部会長		熊越(ほっとココ)		
参加機関		風、歩歩、大地、わかたけ、ディフェンス、クロスロード(辻義塾)、おひさまハウス、アザレア、はたらこっと、ぽアソ、栄寛、レモネード草津、風彩、草津市発達支援センター、ほっとココ、草津市障害福祉課、基幹相談支援センター		
事務局		草津市基幹相談支援センター(白波瀬・寺嶋)		
活動報告				
今年度のねらい		<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の思いに沿った質の高いサービス等利用計画等の作成を目指し、研鑽する ●他機関との連携や相互協力が活発に行えるよう情報共有 ●地域課題の共有と検討 		
回数	開催日時	概要		参加数
第3回	令和5年 8月23日 13時30分～ 15時30分	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支援の困難な方への対応についての意見交換 ○草津市福祉計画等の意見集約についての共有 ○社会資源の情報の共有 <p>1. 巡回相談等で把握した各事業所の困難ケースと今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ① <u>わかたけ: 共生型のデイサービス利用で安定。</u> *50代後半。リウマチ。介護保険の完全移行よりも年令を考慮して共生型で対応。共生型は使いやすいので増えることを望む。 ② <u>はたらこっと: 計画の範囲を超えた相談支援事業所への支援を。一般相談のフォロー要請</u> *働き盛りの年代の男性であるが、就労Aを利用しながら家族と同居。金銭管理が困難で、ギャンブル依存と家族支援、計画相談に一般相談の相談員がフォローで並走につながった。 *A型の事業所の一般企業への押出の強化 一般就労に向けてハローワークの同行など就労継続支援Aとの連携。 ③ <u>風彩(障害児中心): 障害児を抱える精神障害の母への養育支援</u> *障害児の日中一時支援の利用は対象外。現在のところ、共生サービスで幼児の短期入所を利用する方向。参考: 里親の短期入所の検討 ④ <u>レモネード草津: 障害児を抱えるシングル母の養育支援について</u> *共生型の短期入所の短期入所を利用で、母のレスパイトを試みる。 ⑤ <u>ほっとココ: 日中サービス支援型のグループホームからの強度行動障害の方の退去の要請</u> *強度行動障害の方。他害行為がある。以前に通所していた通所先では20年間継続できていたというエピソードをもとにコンサルテーション事業を活用して対応を調整したところ、落ち着きが出てきたケースもある。 強度行動障害の方が入所先のグループホームから退去検討の事例複数。 ⑥ <u>基幹: 他県に居住する利用者で草津市が援護地のケース。他県のグループホームの行き先の調整の対応。</u> 		<ul style="list-style-type: none"> ○機関数: 11事業所 ○欠席: 6事業所 ○参加数: 11名

	<p>2. 障害福祉計画の地域ニーズについて等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立生活を勧める利用者のセルフプランの選択と自己決定権:セルフを選択する自由等 ・当事者の参加、権利擁護や自己決定権等の尊重 <p>3. 計画相談の各事業所の受任可能数について</p> <p>障害児の相談支援事業所:計画の新規受け入れ可能</p> <p>障害者の計画相談:新規は受け入れ不可。自法人の利用者なら要相談</p> <p>4. 社会資源の情報共有</p>	
<p>備考</p>	<p>・今回の様に各相談支援事業所の困難ケースの共有は支援を組み立てるうえでの勉強になった。</p> <p>相談支援事業所の支援の悩みへのタイムリーな意見や助言が聞きたい。</p> <p>事例に即した社会資源の活用の情報も聞けるのでこういう方式が良いとの意見あり。</p>	

令和 5 年度子ども支援部会

(子ども支援部会は、下記の3つの会議を総括するため、それぞれを実施後、開催予定です。)

●草津市放課後等デイサービス連絡会

市内事業所の横のつながりを深め、質の高いサービス提供を進めるため交流会と研修会を実施

○情報交換交流会

日程	内容
第1回 4月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・老上小学校の駐車場について、昨年度から送迎車両が学校敷地内の駐車場の使用ができない。 ⇒発達支援センターと学校で協議。安全配慮が必要な児童がいる時のみ、まちづくりセンターから通常より近い道で児童を送迎できるように。学校前のJAにも臨時的に駐車させていただけるよう協力依頼 ・新規の障害児相談支援事業所が開設
第2回 6月1日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業所説明会について 広報、当日のスケジュール、会場配置、当日までの事務作業について協議
第3回 9月15日(金)	<p>日ごろの運営や制度対応等について意見交換を行う。</p> <p>【第3回情報交換交流会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖南圏域サービス調整会議「行動障害ネット」(12月予定)での報告 ・園所、小中学校の特別支援教育コーディネーターへの障害児通所支援、相談支援の情報提供 ・夏休み期間のサービス提供中のヒヤリ・ハット事例 ・事業所説明会、新規契約の時期

第4回は11月予定

○研修検討会議

日程	内容
第1回 会議 5月19日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の研修会の方法について協議 テーマに応じて各事業所から実践報告をあげてもらう。 実践報告に応じてグループワークを行い研修する。
第1回研修会 6月27日(火) (17事業所23人)	<ul style="list-style-type: none"> ・3つのテーマについてグループに分かれて、各グループの1事業所が実践報告を行い、研修を実施。 ・各グループのテーマ グループ① 子どもの年齢や障害程度による集団編成や活動内容 グループ② 他児とトラブルになる利用者への対応 グループ③ 学校や、児童発達支援、就労系サービスとの連携
第2回 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回のアンケートを踏まえて第2回の実施方法を検討。 大きな方向性は第1回と同様。 グループワークの構成員を役職や経験年数を考慮する。 次年度は外部講師を招いた研修も検討。
研修検討会議 9/22 予定 19 事業所(30 名参加 予定)	<p>研修会の企画や実施について協議</p> <p>【第2回研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの年齢や障害特性による集団編成や活動内容について実践報告を通してグループワークによる研修を実施

第3回は交流会と同日開催予定

事業所説明会 10/3 予定 (50名定員)	・市民を対象に制度説明や事業所とサービス内容について質疑応答の機会を設け、サービスにかかる情報提供の機会とする。
------------------------------	--

●草津市医療的ケア児等支援推進協議会

医療的ケアの必要な子ども等への支援について、保健、医療、福祉、教育等の関係機関の連携を推進するため開催

開催日	令和5年7月26日(水) 次回12月頃開催予定
参加機関	小児保健医療センター、滋賀県障害者自立支援協議会、滋賀県重症心身障害児者・医療的ケア児等支援センターこあゆ、よつば訪問看護ステーション、放課後等デイサービス ゆにこ青地、多機能型事業所 ちょこらんど、放課後等デイサービス あおぞら、草津市立基幹相談支援センター、滋賀県立草津養護学校、滋賀県草津保健所、市関係課(子育て相談センター、幼児課、児童生徒支援課、障害福祉課、発達支援センター)
協議内容	<p>○医療的ケア児等コーディネーターの令和4年度活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケースを通して活動報告を行った。 ・主な検討事項は学齢期の看護師配置、人工呼吸器が必要な児童の退院後の在宅生活や地域の学校生活の支援、子育て相談センター保健師と連携しながら早期療育へつなぐ支援等。 ・令和5年度活動の中間報告を行い、該当事例について、別途関係機関で支援会議を開催した。 <p>○支援にかかる制度等を保護者へ周知するガイドブックの作成</p>

●障害児相談支援体制検討プロジェクト

児童の相談体制の現状や課題を協議、望ましい体制の提案 …… 11月頃開催予定

令和5年度湖南圏域(草津市・守山市・栗東市・野洲市)サービス調整会議の報告

1. 地域アドボケーターの推薦状況について(令和5年8月15日現在)

任期:2023年10月1日~2025年9月30日

- 草津市 1名 (新規) 中島由里子さん(草津手をつなぐ育成会)を推薦
- 守山市 1名 (継続)
- 栗東市 2名 (新規1名・継続1名)
- 野洲市 1名 (継続1名)

2. 日中サービス支援型共同生活援助事業

- ① ソーシャルインクルーホーム橋岡町 (草津市橋岡町173-4)
- ② こだま (守山市川田町字柳島2216番地3)
- ③ はぐくみホーム (守山市十二里町154-2)
- ④ ソーシャルインクルーホーム栗東御園 (栗東市御園2020-1)
- ⑤ ソーシャルインクルーホーム栗東上鉤 (栗東市上鉤57-1)
- ⑥ ケアホームえまい (野洲市南桜字里原2292番地27)
- ⑦ 樹 (野洲市八夫1318)
- ⑧ ソーシャルインクルーホーム栗東上砥山 (栗東市上砥山2093番地2)

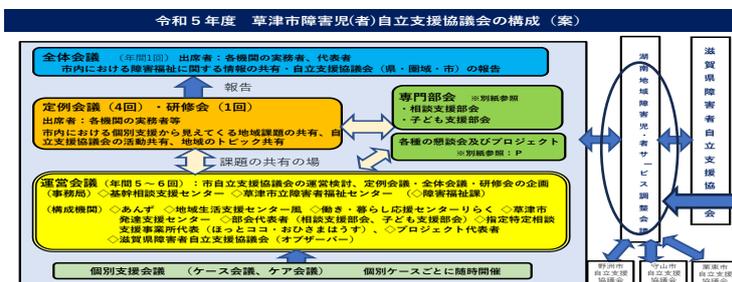
(参考) 日中サービス支援型共同生活援助とは・・・「グループホーム」で、事業所の従業員が24時間支援体制を確保し、相談や家事等の日常生活上の援助と入浴等の介護を合わせて行うサービス。利用対象者は、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者等で、常時介護が必要な方が対象。

3. 各部会のまとめ

- (1) 進路部会(草津養護学校と栗東市が担当):卒業生の進路先や障害福祉サービス事業所の状況等の検討
- (2) 進路部会作業部会 今年度は年3回開催予定(守山市が担当):障害福祉サービス等の充足状況等検討
- (3) 湖南地域行動障害ネット(あんずが担当):定例会議と研修会の開催
- (4) 重度障害者部会(南部健康福祉事務所・びわりん・各市:発達支援センターが幹事)
 - 施設整備検討チーム(栗東市が幹事市)
 - 重度心身障害児者・医療的ケア児等支援推進チーム…第1回チーム会議開催済
- (5) 地域生活支援拠点等の整備にかかるプロジェクト会議(野洲市が幹事市)
 - 要綱やガイドラインの内容(許可基準等)についての各市の打合せを予定

4. 湖南地域障害児・者サービス調整会議の運営について(県の考え方と今後の方向性)

・障害者自立支援法施行後、障害者援護の実施主体は市町村が担う事となり、県の立場が大きく変化した。圏域の課題解決の場であるサービス調整会議についても、他圏域では事務局運営は、健康福祉事務所から市町や相談支援事業所に移行済である。障害者総合支援法により市町村による設置が位置付けられている基幹相談支援センターが各市においても設置済み、または障害福祉計画により設置に向けた取組をすることとされている中で、「地域の相談支援の中核的役割を担う基幹相談支援センター及び緊急時の対応や施設などからの地域移行の推進を担う地域活動整備を市町村の努力義務とすることとする。」等の理由により令和6年度からサービス調整会議の事務局機能を各市等に移行したい旨の協議あり。



保健所の事務局機能が、各市の方に中心が移行していく旨の提案

事業所・活動 紹介

No.	所属	担当者 (敬称略)	備考
1	リニエ訪問看護ステーション草津	塩谷	①訪問看護ステーション開設案内(チラシ)
2	リニエプラッツ草津	前田	②リニエプラッツ草津 放課後等デイサービス事業、児童発達支援事業開設案内(パンフ)
3	草津市健康増進課	竹本	ゲートキーパー養成研修 初級編の開催通知
4	精神障害者家族会 ひまわりの会	安倍	ドキュメンタリー映画「だってしょうがないじゃない」のお知らせ
5	草津市立西一会館	村松	9/23(祝・土)西一会館主催の人権学習講座「発達障害と人権」を開催予定
6	NPO法人草津手をつなぐ育成会	伊吹	①「てとて新聞」研修部発達の学習会再配布
			②「風車の会・カラオケ大会」案内
7	ウエルメント草津2	小寺	事業所紹介
8	地域生活支援センター風	高橋	11/10(金) 風マルシェ開催の案内
			・近隣の事業所の模擬店、当事者によるブース出店や作品発表 ・風利用者による運営参加
9	草津市立障害者副詞センター	涌井	・ふくふくサロン及びふくふく相談会の案内

R5年度課題別懇談会（案・予定） ※すべてに障害福祉課には参加要請を行う。

	テーマ	調整中のメンバー（下線は依頼済）	第1回日程	検討内容	参加希望
1	重症心身障害児者の入浴状況の実態調査等会議（新・昨年度からの発展）	・ <u>かなえ、ピアーズ、デイサービス（心身連）、重心・医ケア児親の会（保護者）、手をつなぐ育成会（保護者）、発達支援センター（医療的支援コーディネーター）、（居宅介護事業所・訪問看護事業所・計画相談支援事業所は調整中）、障害福祉課、基幹</u>	10月4日（水） 10：00～11：30 会場：草津市立障害者福祉センター	●対象者の把握 ●調査票の作成 ●今後のスケジュール（今年度の到達点：アンケートの結果と施策の選択肢の情報収集） ●年2回程度開催	
2	精神障害・発達支援の方の生活に関する困りごとへの支援を検討する懇談会（新） ○主な検討内容：日中活動の場、住まいの場、医療との関係性	・ <u>こなんSSN、訪問看護ステーション（デューン）、委託相談の相談員（風・心身連）、草津精神障害者親の会、（草津保健所、計画相談支援事業所は調整中）</u> 障害福祉課、基幹	10月12日（木）13：30～15：00 会場：草津市立障害者福祉センター	●精神障害者のサロンの利用者数（総計資料） ●発達障害の方の困りごとや支援の事例（ゴミ出し・就労、引きこもりの方の状況等） ●地域活動支援事業の要綱資料 ●草津サロンの実施状況 ●居住支援法人からの事業説明 ●年2回程度	
3	強度行動障害児者の支援を検討する懇談会（継続）	・ <u>にぎやか塾、スマイル草津、きらら穴村、生活介護あゆみ、県発達（アドバイザー）、計画相談支援事業所（歩歩）、（放課後等デイサービスは調整中）、</u> 障害福祉課、基幹	10月27日（金）13：30～15：00 会場：草津市立障害者福祉センター	●提案事項 ①事業所間の交流（現地視察） ②見守りネットワーク等高齢者の制度の活用等 ●事業所間交流を含んで年3回程度	
4	地域生活支援拠点整備事業の推進のための懇談会（新規）	・ <u>圏域のプロジェクトの構成員（スマイル草津：池見さん、S I C橋岡：金城さん）、委託相談（心身連）（居宅支援事業所の身体・家事、行動援護、同行援護、重度訪問介護、生活介護、就労継続支援B型作業所、短期入所施設、相談支援事業所は調整中）、</u> 障害福祉課、基幹	10月3日（火） 13：30～15:00 会場：草津市立障害者福祉センター	●P Jの資料 初回はコアメンバーで会議：1回。 今までの論点の整理を行う。 その後自立支援協議会に報告して会議は再度検討	

※1～3の懇談会は、自立支援協議会の構成機関は、関心のある方の参加を受け付けます。事務局に事前申し込みをお願いします。（9月21日の自立支援協議会の定例会での案内）